



# あひるぐみだより 2020年度2月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

暦の上では春ですが、寒い日が続き、温かい春の日ざしはまだ遠いようです。早く春が訪れてくれると嬉しいですね。そんな寒さにも負けず元気いっぱい戸外で遊ぶ子どもたち。園庭では、りす組さんや幼児組さんの姿を真似て、チョコチョコと走り出しています。また、感染症予防の為に室内の換気、加湿、手洗いも徹底していきたいと思えます。

## ❄️❄️「さむいね〜」❄️❄️

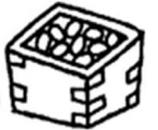
子どもたちと外に出ると、色々な会話が聞こえてきます。「ぼうしかぶってないよ」「うわぎできたよ」「くつはける?」「じょうず〜」などと以前は保育者が掛けていた言葉が子どもたちの会話の中に出てくるようになってきました。また、北風が吹いてくると、「さむいね〜」と言って顔を見合わせ笑ったり、「かந்தろ〜!!」と風に向かってみんなで声を掛けたりと、冬のならではの日々を楽しんでいます。



## おにの帽子制作



「おにはそと〜ふくはうち〜パラパラパラまめのおと〜♪」と豆まきの歌を歌いながら、おにの帽子作りを楽しんだ子どもたち。おにの髪の毛は「くしゃくしゃ」「ぺたん!」と花紙を丸めて表現し、両面テープで貼りました。目や鼻、口は子どもたちが自分でクレヨンを持ち描き、おにの角も、自由に好きな位置に貼り付けています。どのおにも個性豊かでとても素敵な帽子が出来上がりました。完成した帽子をかぶり「おに〜のばんつはいいばんつ〜♪」と歌を歌い、2月2日の節分会を楽しみにしている子どもたちです。



## ☆お願い☆

◎感染症が流行ってくる時期でもあるため、体調の変化が見られましたら、担任にお知らせください。また、無理に登園はせず、お家でゆっくり体を休めましょう。

◎毎日の洗濯ありがとうございます。外遊びや食事の時の汚れで着替えることが増えています。衣服の補充の確認をお願いいたします。また、名前が薄れている物や記名のない物にも名前の記入をしましょう。



今年の干支は『丑』。丑年ということで牛の制作を行いました。自分たちで筆を持ち、黒い絵の具を円形の白画用紙にペタペタ。あっという間に牛柄の完成です。自分で描いた作品を指さして「これな〜に?」と尋ねる子や、「も〜も〜」「もお〜」と牛の鳴き声や牛の動きを真似する子の姿もありました。そこに保育者が鼻と耳と目を貼りつけると、「うしだ!」「うしさんできたね〜」と嬉しそうに話す子どもたちでした。お部屋の壁に飾ると、「ぼくのあった」「〇〇ちゃんのこれだよね〜」「かわいい♡」などと友だちとの会話のやりとりも見られました。また、お迎えが来ると、「みてみて!」「つくったんだ〜」「これだよ」と腕を上へ上へ伸ばし、一生懸命自分の作品をお家の方にアピールしていました。